

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日： 2014年 3月 24日

<p>テーマ名</p>	<p>新規創業企業・小規模企業で使えるフリー・低価格ソリューションの活用研究</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITC千葉ネットワーク</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p>http://www.itc-chiba.net/</p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)三浦英晶 電話番号:08048091110 e-mail: miurahideaki@gmail.com</p>	<p>(ITC千葉テーマ研究幹事氏名)近藤 正人 電話番号:080-4354-0380 e-mail: ma.kondo@tejjin.co.jp</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>本年度の研究においては、特に以下の方向性をもって取り組んだ。</p> <p>・メンバーが実際に何らかの形で関わった企業を参考にしたり、実在の企業へのヒアリング等を行うことで、研究対象とする仮想企業の基幹業務の内容をより詳細に設定する。このことで、より実際のコンサルティングに近い研究を行う。</p> <p>そして、以下の2つの業種について仮想企業を設定し、研究を行った。</p> <p>1) 食品製造業(弁当製造・販売) 2) 旅行業(第2種旅行業、第3種旅行業)</p> <p>結果、本研究におけるターゲットである「新規創業企業」や「小規模企業」においては、ソリューション自体にかかる費用も重要なポイントであるが、やはりそれをユーザーが使いこなせるかどうかという点や、それを管理する人材がいるのかという点などが、研究が進むごとに、より問題視された。「新規創業企業」や「小規模企業」のIT化は難しく、そこにITCの存在価値を改めて感じた。こういうソリューションがある、というアドバイスでは終わらない、ということ再認識した次第である。</p> <p>食品製造業(弁当製造・販売)では、販売管理面についての研究がメインとなったが、そのなかで、「販売と会計の密接な関係」に触れ、販売管理ソフトと会計ソフトを連動させることは非常に重要であると改めて感じた。</p> <p>旅行業(第2種旅行業、第3種旅行業)では、この業種の業務内容の複雑さ(多様な旅行素材の取り扱い、問合せ、手配、入金確認、チケット・クーポン・案内書・渡航手続書類などの発行、出発から帰着までのサポート、交通機関や宿泊施設等との精算といった工程の進行管理を行いつつ、売上管理を行う必要があること)を理解することができた。また、これらの業務をサポートするシステムとしてはデータの重複入力を極力避けることが肝要で、必然的に統合化されたパッケージシステム(もしくはASPサービス)がキーになることが分かった。</p> <p>また、3年間継続して行っているグループウェアのフォローアップ研究では、機能としてなにか新しく革新的なものが出てきている感はなかった。しかし、昨年度と比べ、SNSとの連携に注力していることを全面に謳っているケースが増えてきており、また、サービスラインアップの統廃合が行われてきていることが分かった。</p>	
<p>成果物</p>	<p>テーマ研究・調査活動報告書 「新規創業企業・小規模企業が使えるオープンソース・フリーソフトの活用研究」(3) (2014年3月21日) ITコーディネータ千葉ネットワーク・テーマ研究会・第1チーム 研究メンバー:大磯岳士、齋藤謙一郎、白井貴子、三浦英晶 ◆2014年2月15日(土)に、ITC千葉ネットワーク主催したセミナーにて、研究発表した内容である。 ◆2014年3月30日付で、ITC千葉ネットワークのWEBサイト内で公開している。 URL: http://itc-chiba.net/</p>	

<p>事務局受付日</p>	<p>2014/4/1</p>
<p>案件番号</p>	<p>S13004</p>